

水辺のふるさと かつしか

夏号

2020.3 - 5

自然環境レポーター(通)信



写真のタイトル：紫陽花

撮影場所：お花茶屋

写真提供：Ryuさん

目次

- 1 55種の動植物調査結果 P 2
- 2 夏号イチオシの生きもの! P 3
- 3 自由レポート P 4 ~ 17
- 4 季節の写真集 P 18 ~ 19
- 5 魚からの便り P 20 ~ 23
- 6 環境課からのお知らせ P 24 ~ 25

編集担当のひとこと



子どもの頃、夏休みになると友達と長い網と籠も抱えて、蚊に刺されながら蝉やカマキリ等の昆虫を捕まえに遊びにいったものです。今日はどんな生きものと出えるのだろうか、どんな植物を発見することができるのだろうか、今では毎日が楽しかった思い出です。小さい頃から生きものや自然に触れることで、人は生きていく中で、環境を大切にしていけることが大事であると実感していたのだと、大人になった今、振り返ると感じています。

この冊子の水辺のふるさとかつしかは、現在、自然環境レポーターとして登録していただいている57名の方々のお力により、区内に生息する、55種類の野鳥、昆虫類、植物、ほ乳類、は虫類、両生類、クモ類、魚類、底生動物のレポートを区に報告していただいております。

現状を把握するための自然環境調査は、生物多様性を守り（保全）、生態系をよみがえらせ（再生）、つくり出す（創出）するための、大変貴重な基礎資料となるものです。

この冊子を読んでいただいた皆様が環境問題に関心を持ち、環境にやさしい生活をしていただければ、うれしい限りです。

申し遅れましたが、この4月から葛飾区環境課自然環境係に異動しました安藤と申します。どうぞよろしくお願いいたします。



55種の動植物 調査結果(3月~5月)

【調査区1】計3種

〈鳥類〉 ツバメ
 〈昆虫〉 ナミアゲハ、
 マグロヒョウモン
 〈植物〉 アカメガシワ、
ナガミヒナゲシ、
シロツメクサ、
イモカタバミ、
オオキンケイギク

【調査区2】計21種

〈鳥類〉 コアジサシ、ツバメ、コガモ、
 コサギ、シジュウカラ
 〈昆虫〉 ナガサキアゲハ、クロアゲハ、
 ナミアゲハ
 〈植物〉 アカメガシワ、スギナ、
ナガミヒナゲシ、シロツメクサ、
スズメノエンドウ、イモカタバミ、
オオバコ、カントウタンポポ
ツククサ、ススキ

【調査区3】計19種

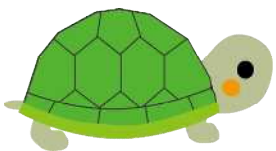
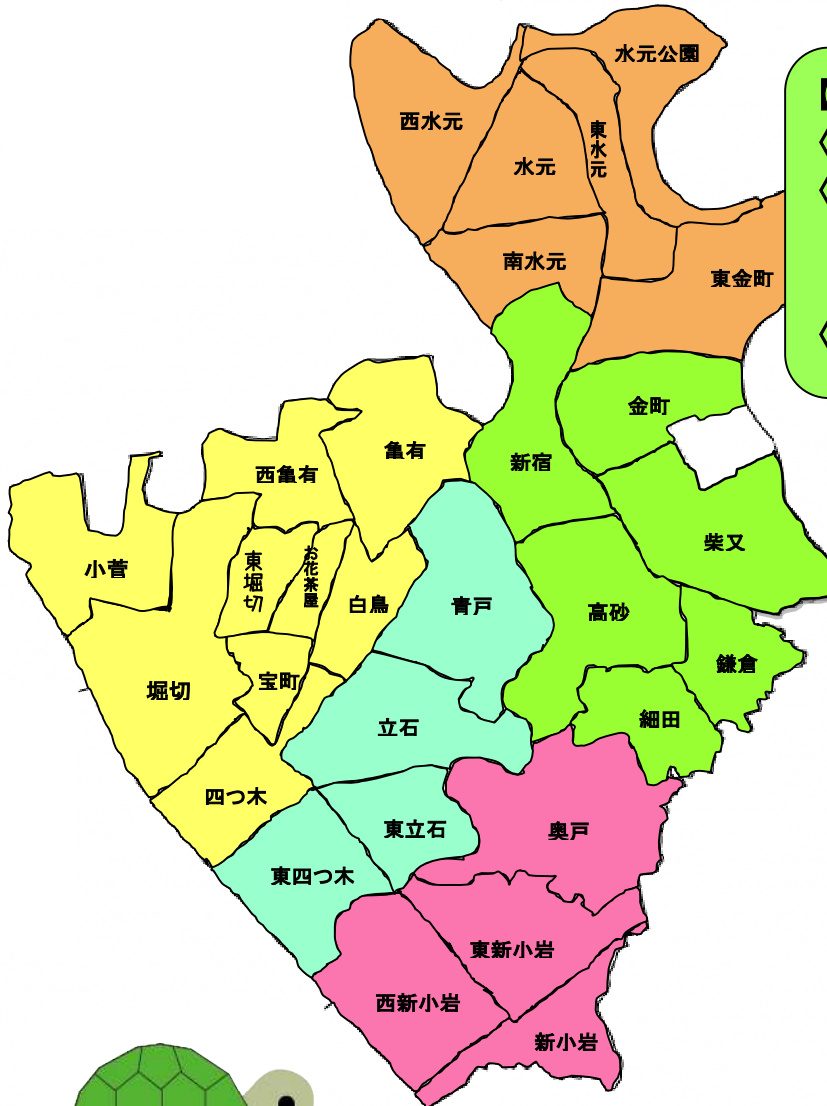
〈鳥類〉 ツバメ、オオヨシキリ、
 ツグミ、コサギ、
 カワセミ、シジュウカラ
 〈昆虫〉 ナミアゲハ
 〈植物〉 アカメガシワ、スギナ、
ナガミヒナゲシ、
シロツメクサ、
イモカタバミ、
カントウタンポポ
 〈爬虫類〉 **ミシシippアカミミガメ**

【調査区4】計7種

〈鳥類〉 ツバメ、シジュウカラ
 〈植物〉 アカメガシワ、スギナ、**ナガミヒナゲシ、**
シロツメクサ、イモカタバミ、
スズメノエンドウ、オオバコ、ツククサ
 〈爬虫類〉 **ミシシippアカミミガメ、ニホンアカガエル**

【調査区5】計25種

〈鳥類〉 コアジサシ、ツバメ、オオヨシキリ、
 コガモ、ツグミ、ウグイス、コサギ、
 カワセミ、コゲラ、シジュウカラ
 〈昆虫〉 ギンヤンマ、ナミアゲハ、
 ツマグロヒョウモン、
アカボシゴマダラ
 〈植物〉 アカメガシワ、スギナ、
ナガミヒナゲシ、シロツメクサ、
スズメノエンドウ、イモカタバミ、
セリ、オオバコ、カントウタンポポ
 〈爬虫類〉 **ミシシippアカミミガメ、**
ニホンカナヘビ、ウシガエル



赤字は外来種だよ

夏号イチオシの生きもの！

「クビキリギス」

クビキリギス(首切蠶蠨、*Euconocephalus thunbergi*)は、バッタ目キリギス科の昆虫。成虫の体長は55-65mm。体色は緑色と褐色の個体が見られる。時に赤色のものが出て「赤いバッタ(キリギス)」として話題になることがある。緑色/褐色は終齢幼虫時代に過ごした環境の湿度によって決定される。すなわち、野生下で豊富な植物群中で過ごすということは湿度が高い環境で過ごすことを意味し、緑色型として羽化し、そうでない環境で育った幼虫はたとえ終齢まで緑色であっても褐色型の成虫になる。逆に、湿度の高い容器で飼育すると植物が全く無くても緑色型になる。

Wikipedia より



上記の写真は、5月14日に池田結乃^{ゆのか}さんが葛飾あらかわ水辺公園で見つけた「クビキリギス」です。クビキリギスの色は緑か褐色ですが、色素異常でピンク色になるものもあります。自然界では目立つため、成虫になる前に食べられてしまうので、レアな存在です。昆虫などを食べるためにあごの力が強く、噛まれると痛いので、気を付けてください。これからも、区民の方からの投稿お待ちしております♪

黄色いカラー

弥生さくら草

今年の正月早々に夫が転倒して以来、我が家にはゆとりが少ない。時間にも気持ちにも……。彼はもともと難病を患っていて、もう数年を経ている。今までどうにか家庭で介護を続けているが、それに怪我が加わると重病に繋がる、そんな日々である。私自身も高齢者だから年頭から辛い幕開けになった。今年は更にコロナの蔓延で世界中が苦難生活である。

5月のある日の事、娘から黄色いカラーの花束を贈られた「どうしたの……」と聞くと「今日は母の日」だという。無我夢中の日々ですっかり忘れていたが「なんで黄色いカラーなの……」と問うと今年はこの花がお勧めだそうだ。毎年娘から贈られる赤いカーネーションは花が終わると地面に植え替えている。その季節の訪れと共に咲いてくれて「これは娘からのプレゼントだ」と懐かしむ。花屋の店頭にも赤いカーネーションは見かけないから、いつの間にか母の日の花束は黄色いカラーになったのだろうか――。隣家の家でも、やはり黄色のカラーが母の日に贈られていた。来年はもしかしたら黄色いカラーの花が庭先で咲くかも？と思うと温かい気分になる。もうすぐに父の日も来る。それまでに快方に向かえばよいが？と淡い期待である。

後日、黄色のカラーを地植えにした。数日経ったら黄色の花の部分が次第に緑色に変わり、更に葉になっていった。花が葉になる不思議な現象だった。説明通りの半日陰に植えたから、もしかしたら来年は花が見られるかもしれない。

氏名	散歩の花子	町名	西新小岩	調査区	1 - 4
----	-------	----	------	-----	-------

タイトル： マツバウンラン（松葉海蘭）



桜が終わった頃、中川土手に、
マツバウンランのうす紫の花が、
可憐に、沢山、立ち始めました。
去年に比べ群生して繁殖しています。

（4月中旬）

氏名	散歩の花子	町名	西新小岩	調査区	1 - 4
----	-------	----	------	-----	-------

タイトル：チガヤ（千萱）



荒川水辺公園に“ススキの原”？

いえいえ、チガヤです。

風に吹かれて、一斉に白い穂をたなびかせています。

（5月上旬）

氏名	散歩の花子	町名	西新小岩	調査区	1-4
----	-------	----	------	-----	-----

タイトル： ヒルザキツキミソウ （昼咲月見草）



ヒルザキツキミソウは、どこにでもある草花です。
ここ中川左岸緑道には、ジャーマンアイリスなどが
林立していて、その少しのはざまで、
“皆で咲いて元気でいこう！”って言っている気がしました。

（5月中旬）

氏名：藤並 剛 町名：亀有 調査区：3

3月15日（日）午前10時頃、天気は晴れ（風なし）、気温は8度くらい。亀有5丁目の東部地域病院周辺。野鳥は、ヒヨドリ、ムクドリを見つけた。植物は、オッタチカタバミ、ナズナ、ヒメオドリコソウ、ホトケノザ、オランダミミナグサ、セイヨウタンポポ、カラスノエンドウ、ハコベ、タネツケバナ、ハナニラ（今季初）、ツクシ（今季初）を見つけた。

3月20日（金、祝）午後3時頃、天気は晴れ（風あり）、気温は19度くらい。亀有5丁目の東部地域病院周辺。昆虫は、モンシロチョウを見つけた。植物は、イモカタバミ、オッタチカタバミ、セイヨウタンポポ、カントウタンポポ、キュウリグサ、カラスノエンドウ、ノグシ、カタバミ、スズメノカタビラ、ホトケノザ、ハコベ、オランダミミナグサ、オオイヌノフグリ、ハナニラ、ナズナ、ツクシを見つけた。サクラは6分咲きだ。

3月も暑かったり、寒さがぶり返したりしたので、上着を脱いだり着たり忙しい月だった。今週（23～29日）一週間の東京都心の最高気温は、23日（14,0）、24日（12,6）25日（16,0）、26日（19,4）、27日（22,8）、28日（24,6）、29日（7,7）だ。今日（29日）は雪が降り、昨日の初夏のような気温と今日の気温が17度の差がある。サクラの開花宣言がみぞれの降る14日（土）に都心であり、葛飾区も17日（火）には開花した。20日（日）に、都心・葛飾とも満開となった。私も、地元のサクラを散策したり、25日には北区・飛鳥山公園のサクラを徒歩で往復し、児童とともに散策した（お弁当は帰ってからクラブで食べた）。27日（金）には、早くもサクラが散り始めた。

新型コロナウイルスによる感染症は、パンデミック（世界的な大流行）となった。中国・武漢から発生した新型コロナウイルスによる感染症は、3か月くらいの間に瞬く間に世界にまで感染を広げた。3月11日に、WHO（世界保健機関）は、記者会見でパンデミックを発表した。今回のパンデミックの中心はヨーロッパで、世界の感染者が約12万人に達し、約4600人が死亡したことに言及した。日本では、感染が拡大した北海道で、知事が緊急事態宣言を出し、28日から道内の外出自粛や小中学校などの一斉休校を発表し、実施にうつされた。政府も、安倍首相が27日、首相官邸で開かれた肺炎を引き起こす新型コロナウイルスの対策本部会合で、全国すべての小中高校や特別支援学校の臨時休校を伝えた。期限は春休みまでとし、今後1～2週間が感染拡大をおさめるための重要な期間と位置づけた。北海道の対策は有効性が見られたが、日本全国では感染は拡大する動きが見られた。世界では、イタリアやスペイン、そしてアメリカなど欧米に感染が拡大し、アジアやアフリカも拡大している。日本では、改正新型インフルエンザ等対策特別措置法を可決し、成立させた。

政府は3月26日、新型コロナウイルスの感染拡大に備え、同法に基づく対策本部を設置した。また、同法による緊急事態宣言に向けた態勢が整い、都道府県知事らに助言や要請などを行うことができるようになった。3月2日から全国の小中高校などの学校が臨時休校となり、児童や保護者の方が不安の中で、全国一斉の休校が感染抑制の効果に対して疑問視する声も聞かれた。また、休みになった児童の過ごし方も連日、マスコミに取り上げられ、ストレスをためる親子が浮き彫りになった。さらに、新たな取り組みも始まった。給食がない児童のために、「こども食堂」がお弁当を家庭へ配送するサービスが始まった。また、家族だけで過ごすのではなく、2～3家庭の親が自分の子どもの友だちを預かり、職場の事務所で子どもの自主性に任せて生活をサポートし、昼食は地域の力を借りた取り組みなど、家庭や地域が工夫して、子どもや親を支援する動きも出てきている。

今日（3月29日）の産経新聞の1面の見出しは、「五輪開幕 来年7月で調整 IOCと都・組織委」とあった。また、「都内 新たに63人感染 千葉の福祉施設で58人」「外出自粛、地方に拡大」とあった。「新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、東京都や首都圏などの各県が不要不急の外出自粛を求めた週末が28日、始まった。感染者が急増する都内外の人の往来を抑え、オーバーシュート（爆発的患者急増）を防ぐための異例の措置。首都は戒厳ムードに包まれた。東京都は週明け以降も、平日の在宅勤務や夜間外出の自粛、週末の外出自粛を呼びかけている」と伝えている。「（28日）普段なら若者でにぎわう渋谷ではファッションビル『SHIBUYA109渋谷』が休館になるなどし、人通りがまだらだった。厚労省対策班が都に示した21日付の文書では対策を強化しなければ、都内で25日までに51人・・・だが現実には厳しく、3月21～25日で83人上り、26日47人、27日40人、28日63人と急増傾向に突入している」とあった。「都は12日まで週末の外出自粛を要請。東北医科薬科大学の賀来満夫特任教授（感染症学）は『若年層は感染を広げるリスクが高く、呼びかけは極めて効果的だ』と評価する一方、『出口が見えないと国民の間で不安、疑心暗鬼が広がる。小池知事は要請解除をめぐる高度な政治判断が求められるだろう』と指摘する」とあった。

私たちができることは何でしょうか。小池都知事や専門家の指摘事項を守ることはもとより、ウイルスとの闘いは実は環境問題と繋がっているということだと思ふ。コロナウイルスは、コウモリ由来の感染症だといわれている。新型コロナウイルスによる感染症が発生している背景に、森林伐採や乱開発で人間社会とコウモリの生息域が近づき、ウイルスに接触する機会が増加している。未知のコロナウイルスの感染症は、これまでも発生していた可能性もあるという。世界はグローバル化して、人やモノの移動が増え、感染症が世界中に広

がりやすくなったという専門家の指摘もある。私たちの目標、SDGsの達成も、ウイルスの闘いに貢献するものと思う。(3月29日)

4月19日(日)午前10時頃、天気は晴れ(風あり)、気温17度くらい。亀有3丁目の中川橋周辺。野鳥は、スズメやムクドリを見つけた。昆虫は、キタキチョウ(1)を見つけた。植物は、ナズナ、カタバミ、オオイヌノフグリ、ノゲシ、セイヨウタンポポ、カントウタンポポ、ムラサキツメクサ、ヒメスイバ、イヌムギ、ハルジオン、ナガミヒナゲシを見つけた。白やピンク色の花が咲く、ハナミズキも見つけた。

5月17日(日)午前9時頃、天気は晴れ(風なし)、気温19度くらい。亀有5丁目の自宅周辺。野鳥は、シジュウカラ(2)、スズメ、ムクドリを見つけた。昆虫は、ヤマトシジミ(3)を見つかる。植物は、ナガミヒナゲシ、ドクダミ、ハルジオン、ノゲシ、コヒルガオ、イモカタバミ、セイヨウタンポポ、カタバミを見つけた。サツキやアジサイの花が咲いていた。

新型コロナウイルス感染予防のため、外出自粛した関係と仕事の多忙による疲れで、4月と5月はゆっくり観察ができなかった。今日(5/17)の産経新聞の1面の見出しに、「繁華街 再開手探り 担当相『気の緩み』警戒」と書かれていた。「新型コロナウイルス感染拡大を受けた緊急事態宣言(福岡県など・4/17)が39県で約1ヶ月ぶりに解除されて最初の週末となった16日、各地では大型施設や飲食店などが営業を再開」とあり、「国内では16日、新たに56人の新型コロナウイルス感染が確認された」。「東京都の感染者は14人で1日当たり50人以下となるのは11日連続。都内の累計は5050人、死者の累計は230人となった」と書かれていた。14日の39県の緊急事態宣言の解除に続いて、21日には東京をはじめとした8都道府県も、緊急事態の解除が予想される。しかし、解除されたとしても心配のことが多々ある。とくに、未来社会を担う子どもたちが新型コロナウイルス感染後に、どう生活し人生を切り開くことができるのかということである。学校を、9月入学・始業を説く政治家や学識経験者も多くいる。この3ヶ月における実態の子どもの様子は、現場の私たちが一番知っている。現場ぬきの議論には反対だ。作家で数学者である藤原正彦氏は、コロナ・知は語るという産経新聞の記事(5/17)で、次のように述べていた。「(個人レベルの変化は)人々の価値観が変わる。これまでの経済至上主義や競争原理、効率追求のつけが今回露呈した。そこから離れて、ささやかな幸福や安全の大切さや、美しい自然や文化、教養などお金だけで測れないものの価値が再認識されていく」と。限界を感じながらも、芝生広場で子どもたちと一緒に、鬼ごっこをして遊んだり、野草探しをしたり、野鳥を観察する毎日に感謝したい。(5月17日)

氏名：石鍋 壽一	町名：小菅	調査区：3
----------	-------	-------

2020年3月28日

夏に向けて。去年はペットボトルが水筒でしたが、家族から不評なので、2020年は百均の水筒。

2019年2月に海外ではペットボトルを洗って再利用しているそうなので、自分も再利用していることを書きました。しかし家族からは「中が洗えないので汚い。捨てろ。」と言われていました。

しかし、日本が世界に誇る百円均一では、きちんとふたが開いて中が洗える水筒が売っていました（1社だけじゃないので宣伝ではないと考えています）。試してみようと思います。もうキッチンと中が洗えるので文句は言わせません。

百均では、他にもペットボトルに付けるストローなど色々なペットボトル関係のモノが売られています。百均はやはり日本ではなく、世界を見ているので、そういうモノが出ているのだと思ったのですが、本当はどうかわかりません。

去年の台風の増水の時にたまったゴミも、見た感じでは半分以上はペットボトルでしたし、このような100円でも買った水筒なら捨てる人は減るのではないのでしょうか。

夏の本当に暑い時は当然、自動販売機の冷えた飲み物が必要ですが。

水量が少なかったら、またペットボトル（安い水とかの500mlボトル。安い小さな飲料メーカーのボトルの方が、環境に配慮してボトルを薄くしたりしていないので、何度も使う場合はジョウブ。）に戻します。

夏の熱中症には気を付け、こまめに水分補給をしましょう。



スマイレ 4月5日 区内河川沿い

氏名：石鍋 壽一	町名：小菅	調査区：3
----------	-------	-------

2020年 4月25日

「イカシタやつ」 (死語)

「イカシタやつ」という言葉が昔ありました。「イケてる」という使い方はまだ使われているような気がします。同様の意味です。

「イカシタやつ」は漢字で書くと「生かしたやつ」か「活かしたやつ」、「イケてる」はもしかしたら「行けてる」なのかもしれません。

今、昔はふつうにいた生き物が絶滅危惧種になったりしています。「イカシタやつ」という言葉は死語になっていますが、ファッションがちょっと目立っていたり目新しいカッコをした人という意味でなく、言葉通りの生き物を「生かした」やつの意味なら、すごくエライと思うのです。

過去、生物を乱獲したりせずに「生かしたやつ」がいたから今生きている種もいると思います。評価されるべきだと思います。

「イカシタやつ」の意味をリサイクルして「生かしたやつ」という本来の意味での再興をさせ、評価されることを望みます。

「イカシタやつ」はエライ！

「イカシタやつ」はエライ！

「イカシタやつ」はエライ！

氏名：石鍋 壽一	町名：小菅	調査区：3
----------	-------	-------

2020年5月30日

10万人に1人、と土や水、大気などの環境基準

新型コロナウイルス蔓延による東京都の緊急事態宣言の解除が行われました。医者ではないので、参考程度にとどめておいていただきたい話なのですが、解除にあたっての基準の一つに、1週間の新規感染者が10万人に0.5人もしくは、10万人に1人というのが出ていました。

公害防止の本^{*1}で、健康への悪影響が観察されない暴露量を評価し、その暴露量に不確定要因を考慮した安全幅を見込んで、環境基準設定の基礎となる暴露量が勧告される。環境基準を設定する場合、一般にすべての化学物質はある量以上になると影響がみられ始めるという値がない物質については予測される健康リスクが十分低い場合、実質的に安全とみなすことができるという考え方に基いて設定している。我が国では、環境基準の設定に当たって生涯リスクレベル 10^{-5} （1/10万）を目標にしている。つまり、生涯にわたる健康リスクが1人/10万人くらいで発生することは、実質的に安全とみなすことを許容しようという意味である。とありました。

環境基準値は世界保健機関（WHO）の基準とも関係があって、日本だけでなく世界的にも通用する基準のようなので、今回の解除の目安も1人/10万人などプラス専門家の判断ということになっていると思われます。環境基準値は目標値でこの基準が超過したからといってすぐに公害認定というわけでもなく、例えば一生その水を飲み続けての1人/10万人の値です。

今回の新型コロナウイルスの場合、指数関数的（ X^2 のように）に感染者が増加したりするそうなので、テレビでお医者さんも安心してはいけません。注意してください。と言っています。気を付けましょう。

参考文献

参考資料1*

新・公害防止の技術と法規 2019 大気編
一般社団法人 産業環境管理協会

2019年2月10日 発行

葛飾区に住んで24年、環境活動ももうすぐ15年になります。今まで水元公園や江戸川など葛飾の豊かな自然に触れ合いながら過ごしてきました。今回の事態で4月から5月までの2ヶ月間が在宅勤務となり、ストレスが溜まる生活を余儀なくされましたが、反面、毎日昼休みの1時間を散歩することで、近くの自然と改めて触れ合う機会が作れました。そんな2ヶ月間で見つけた一部の生き物を写真で報告致します。



ウカイボンの仲間



ホリカワクシヒダガガンボ



ハイロウアマツシギ



ヤセウツボ



キショウフ



ライギョ (60cm程度)



ナヨクサフジ



氏名	K・N	町名	東金町	調査区	5		
自分で指定（観察地内の植物と昆虫・指定種中心）鳥類は大橋周囲～小合溜を観察							
令和2年	タンポポ	シロツメ	その他の花	コサギ	アオサギ	カモメ	カモ類
3月10日	7	0	0	1	1	50	120
4月10日	670	0	0	1	0	30	148
5月15日	50	多数	0	1	1	10	50

植物情報 ① 関東タンポポ特集（3月下旬～4月上旬に観察）

コロナ対策で人に会わない道を探した。水戸街道→三郷方面の道路並木に関東タンポポを発見。東金町4丁目1株・個人宅前3株・5丁目マンション前2株・6丁目に2株・水元公園では神社近くの「昭和の土がある土手に多数あり」水元生涯学習館前の道路周囲2箇所に3株以上と多数。観察地のさくら土手の工事で減った雑草が復活した。

写真は地味だが関東タンポポの一覧と雑草



昆虫情報 ・5月上旬、水元公園近くの畑はモンシロチョウが群れでいた。黄色蝶は3個程度。5月15日前後の数日間は30度と高温、4丁目と5丁目の路地にクロアゲハを発見した。自宅庭に青虫1匹みつけた。

野鳥情報 ・つばめは4月中旬確認、観察の巣は4箇所だが昨年同様二箇所はなし。他の二箇所は巣に親鳥を確認した。

A地点 ・5月上旬卵1ケのみの情報→毎日カラスが周囲を飛ぶ。近くに巣あり雛が育った。昨年二回雛をやられつばめも恐怖？防護対策で網一部あり。5月下旬の観察時、巣を夫婦で出入り。

B地点

5月中旬に4羽の雛が育つ。下旬の観察時は巣立ちの訓練中なのか巣はからだった。道路が近いので、カラスも見かけないという。コロナの関係で観察回数が最小となった。

ミニ情報 知人が日本野鳥の会『日本の子育てスケジュール表』を送ってくれた。



4月上旬	5月	6月	7月	8月
飛来は東南アジア	一回目	二回目		
①巣作り3日～10日 ②産卵3日～10日 ③抱卵約2週間	巢内（育雛→いくすう）約3週間 巢外（育雛）2週間	二回目の ① 巣作り ②産卵	③抱卵 ④巢内（育雛）	巢外（育雛）

数年前から観察している実感では、どの場所も巣があるので、スケジュールは全体に早かったように思う。巣外での子供の飛び立つ瞬間をぜひ見たい。

自然観察レポート 3・4・5月の巻 調査区5 佐々木定治

春と夏の狭間の季節



① 3/4 水元3丁目
スイセン



② フキノトウ



③ ヨキヤナギ



④ 3/9 ナナホシテントウムシ



⑤ ツクシ



⑥ コブシ



⑦ 3/30 タンポポ ↑



⑧ 4/24 水元1丁目 ハナミズキ

1994年前後に輸入冬作物中に種子が混入していたことから、非意図的な導入と考えられています。1991～2007年にかけて日本全土に広まったのは、温暖化によって気温が1.4～1.7℃ほど非生育地よりも高くなったことが要因で、降雨量も発生・生育に大きな影響を及ぼすと考えられています。：⑨ナガミヒナゲシ

⑨ 4/24 ナガミヒナゲシ ↓



ものみな躍動する春とは言えない2020年の春を迎えました。それも「コロナ禍」で自粛生活を強いられた毎日になってしまいました。そのため私は、現役退職後初めて自宅で過ごす日々を体験しました。

自慢のボランティア活動も全て中止とし、レポーターとしての写真撮影のみ、水元散歩としてこの季節の記録をしました。そんな中でも、季節は間違いなく確実に進んでいます。この春の桜開花宣言も例年より早く、それも見事な開花ぶりでしたが、これまでの「花見」スタイルは禁止され、その分テレビで「全国の花見」をすることになりました。

爽やか5月と言えども



⑩ 5/1 水元4丁目 ノバラ ↑
⑬ 5/28 水元3丁目 キマダラカメムシ↓



⑪ 5/2 水元2丁目 セイジ↑
⑫ 5/3 水元2丁目 テッセ↓



⑭ 5/30 水元2丁目 カメ

5月は緑深く爽やかな微風が吹く日もある季節です。しかし、今年はこの季節が到来しても自粛生活が続き、せつかくの5月を楽しむ余裕はありませんでした。3月の可憐な「スイセン」・ほろ苦さを思い出させる「フキノトウ」・満開の白色を誇る「ユキヤナギ」と幸せ運ぶ黄色の「タンポポ」。4月のセリの上で遊ぶ「テントウムシ」・春告げの「ツクシ」・「コブシ」咲くあの丘北国の・青い空に映える桃色の「アメリカハナミズキ」・この頃道路の亀裂にも、その生命力旺盛な繁殖ぶりを広げている、外来種の困りものの「ナガミヒナゲシ」……。そして5月の気品高き「ノバラ」・香り豊かな「チェリーセージ」・毎年我が家の庭で咲く優雅な「テッセン」と冬眠から目覚め、活発に水槽で動き回る「カメ」との出会いも嬉しくなります。5月の終わりには「ナンテン」の葉の上で「キマダラカメムシ」を見つけました。自然の恩恵を受けながら、その中で自分を振り返り、この難局の時世を乗り切り、生き抜きたいと改めて決意をしています。

季節の写真集 (3月～5月)



「オオジュリン」
3/7 区北西部 名前：石鍋壽一

「シャガ」
3/25 青戸
名前：Ryu



「雪のホワイトデー」
3/14 お花茶屋 名前：R

「桜」
4/3 宝町
名前：Ryu



「スズガモ」
4/9 区北西部
名前：石鍋壽一



「オオヨシキリ」
4月 荒川付近 名前：高橋 雅子





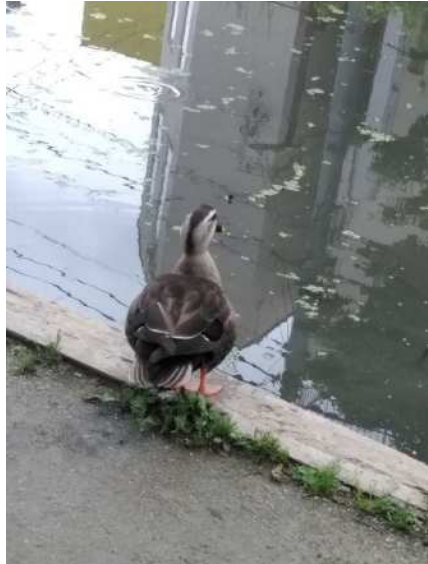
「チューリップ」
4/17 柴又
名前：R



「紫陽花」
5/31 お花茶屋
名前：Ryu



チョウジソウ (植栽)
5/3 植栽 名前：石鍋壽一



「たそがれているカモ」
5/23 白鳥 名前：R



「キマダラカメムシ」
5/28
水元3丁目
名前：佐々木定治

葛飾柴又新八水路 魚からの便り-272

調査次数 調査日 地点		274			備 考
		2020/3/28			
		本流	新八水路	新八ワンド	
1	ア シ シ ロ ハ ゼ	3 40-61			
2	ア ユ	3 71-78			
3	オ イ カ ワ	4 62-72			
4	カ ダ ヤ シ			7 18-29	特定外来生物
5	ギ ン ブ ナ		1 15		
6	サ ケ	4 65-72			
7	タイリクバラタナゴ		11 14-27		
8	ド ジ ヨ ウ		1 113		
9	ニ ゴ イ	3 76-436			
10	ヌ マ チ チ ブ	17 25-61			
11	ボ ラ	16 31-410			
12	メ ダ カ			9 17-27	
計		7種類50個体	3種類13個体	2種類16個体	

- ・ 上段の数字は個体数、下段の数字は全長の最小-最大範囲（単位：mm）
- ・ 江戸川本流、新八水路、新八ワンドあわせて12種類79個体の魚類が採集されました。
- ・ 曇り、気温17.1℃、水温 本流15.3℃、新八水路18.5℃、新八ワンド17.8℃
(13:30頃測定)

【参加者コメント】

- ・ コロナウィルス蔓延の時期だったので、学生や若者の参加は控えてもらい、コアメンバー5名だけで、雨の予報もあって時間短縮で調査を実施した。
アユが今年も顔を見せた。まだ禁漁期なので、現場で測定して直ちに再放流した。
アシシロハゼの殆どが婚姻色を現わした雄だった。産卵を終えたばかりだろうか？ 淡水域で安定した繁殖をしているかどうかは未解明です。（YK）
- ・ 今年初のツバメが、午後急に吹き始めた強風とともに水面をかすめて飛んでいました。網に、桜の花片がかかる風情を楽しみながら打ちました。冬は、白い物が見えると『…魚!？』と平常心を失うので、だいぶ余裕が出たかなと。（KI）
- ・ 春です。ボラの子やアユとか春を告げる魚の観察ができました。40cmを超えるボラやニゴイも確認できました。
寂しいのは濃厚接触させるため 食事も休憩もバラバラ 調査時間も短縮・・・。
曇天のなか桜が妖しく咲き乱れるのが 何かを象徴するようで、4月はすこしは良い方にむいていけばよいなと（MT）

【今後の調査日】 4月12日（日） 5月16日（土） 6月20日（土） 7月4日（土）

HP（ <http://shigenori1.jimdo.com/> ）新八水路「自主生物調査団」【編集：一澤成典】

葛飾柴又新八水路 魚からの便り-273

調査回数 調査日 地点		275			備 考
		2020/4/25			
		本流	新八水路	新八ワンド	
1	ア シ シ ロ ハ ゼ	17 29-63			
2	ア ユ	15 50-72			
3	オ イ カ ワ	1 47			
4	カ ム ル チ ー		1 105		
5	ギ ン ブ ナ		5 44-67		
6	ク ロ ダ ハ ゼ	1 27			
7	ス ミ ウ キ ゴ リ	1 31			
8	タイリクバラタナゴ		1 13		
9	ヌ マ チ チ ブ	93 25-84			
10	ボ ラ	68 30-48			
11	メ ダ カ		3 26-31	4 25-30	
計		7種類196個体	4種類10個体	1種類4個体	

- ・ 上段の数字は個体数、下段の数字は全長の最小-最大範囲（単位：mm）
- ・ 江戸川本流、新八水路、新八ワンドあわせて11種類210個体の魚類が採集されました。
- ・ 快晴、気温19.3℃、水温 本流17.6℃、新八水路20.4℃、新八ワンド18.1℃
（14:30頃測定）

【参加者コメント】

- ・ 行徳の水閘門が開き、江戸川本流の水位はかなり低下して速い流れになっていた。いつもは水没している三角形の中洲が僅かに水面上に顕れているのが見られた。旧柴又水路よりやや下流辺りで、投網3投で小さなアユ10尾程が採れた。禁漁期なので、現場で全長を測定し記録、直ちに再放流した。まだメロンやスイカに似た香りはしなかった。区環境課の職員の方々が来られ7月のかつしかっ子探検隊の日程が7月18日に決まった。当日に水閘門が開けられ、水位が低いと活動しやすいのだが。（YK）
- ・ 本流で、まだ体のほとんどが透明なウナギがタモ網に入ったのに、目から抜けてしまいました。ひさしぶりだったので残念。少しは回復してくればいいのですが。産卵期なのか、丸々としたヌマチチブが、真っ黒なやつとのペアで何匹か採れ、すごくゴメンよと思いました。（KI）
- ・ 晴れて陽射しが強く暖かでしたが、風が強く、濡れた体は寒くなりました。水温は高くなり、魚も多くなったようでしたが、私は目の大きな網を持っていたため、魚は採れませんでした。（TH）

【今後の調査日】 5月16日（土） 6月20日（土） 7月4日（土）

HP（<http://shigenori1.jimdo.com/>）新八水路「自主生物調査団」【編集：一澤成典】

葛飾柴又新八水路 魚からの便り-274

調査回数 調査日 地点		276			備 考
		2020/5/16			
		本流	新八水路	新八ワンド	
1	ア シ シ ロ ハ ゼ	5 47-53			
2	オ イ カ ワ	1 22			
3	カ ダ ヤ シ		1 25	1 36	特定外来生物
4	ギ ン ブ ナ		1 67	5 22-43	
5	コ イ	1 505	6 14-18	13 15-26	
6	ス ミ ウ キ ゴ リ	1 24			
7	ヌ マ チ チ ブ	20 37-66			
8	ボ ラ	3 52-385		2 35-38	
9	マ ハ ゼ	7 26-67			
10	マ ル タ	3 17-22			
11	メ ダ カ			45 26-37	
12	モ ツ ゴ			1 45	
計		8種類41個体	3種類8個体	6種類67個体	

- ・ 上段の数字は個体数、下段の数字は全長の最小-最大範囲（単位：mm）
- ・ 江戸川本流、新八水路、新八ワンドあわせて12種類116個体の魚類が採集されました。
- ・ 雨、気温18.8℃、水温 本流20.8℃、新八水路18.8℃、新八ワンド20.6℃（10:30頃測定）

【参加者コメント】

- ・ 雨の降る中で水位もかなり高く、厳しい調査となった。
当初は5名で一緒に同じ場所で採集を行なって直ぐにその場で測定した。人数が少なくて悪天候の時の新しい調査モデルになりそうだ。
昼飯は寅さん記念館事務棟2階のテーブル席をお借りできて身体が温まった。（YK）
- ・ 新八出口でオオヨシキリ、下流でキジが鳴いていました。人が少なくなっている影響でしょうか。
ワンドで、腹に卵をつけているメダカがいて、ごめんよと、手早く測って逃がしておきました。（KI）
- ・ いつも採れるメダカより一回り大きくてお腹がちょっと膨らんだやつ、てっきりカダヤシかと思っていたら全部メダカだった。ちょっと自信喪失。（SI）

【今後の調査日】 6月20日（土） 7月4日（土）

HP（<http://shigenori1.jimdo.com/>）新八水路「自主生物調査団」【編集：一澤成典】



環境課からのお知らせ

自然環境係 電話：5654-8237（直通）

お友達や知人の方など

★自然環境レポーターに誘ってみませんか★

—広報かつしか7/5号に掲載いたします♪—



現在葛飾区では、多くの方に自然や生きものに興味を持ってもらうことが大切だと考えています。皆様が参加されているこの「自然環境レポーター制度」は、今まで自然観察をされたことがない方でも気軽に楽しんでいただける内容のものとなっております。今後もこの制度をきっかけに、身近な自然や生きものに興味を持っていただける方をますます増やしていきたいと区として考えております。

令和2年度の自然環境レポーターの新規加入者募集も始まります。この機会にぜひ、皆様のお友達や知人の方などを自然環境レポーター制度に誘っていただき、一緒に研修会に参加してみませんか？そして、環境レポートを友人・知人と相談しながら作成すると、レポーター活動も楽しくなるかもしれませんね。

もし、ご紹介していただけるお友達や知人の方などいらっしゃいましたら、事務局までお知らせください。よろしくお願いいたします。

【申込期限：令和2年7月27日（月）】



★もうすぐ自然環境レポーターの更新の時期になります★

自然環境レポーターの皆様には9月1日から1年の任期で活動していただいております。現在のレポーターの皆様におかれましては、引き続き活動していただければ幸いです。

令和2年度より全員の意思確認を行うこととなりました。後日、通知を郵送いたしますので、必ず返信または、自然環境係までご連絡くださいますようお願いいたします。



★自然環境レポーター委嘱式・研修会★

委嘱式と研修会につきましては、9月4日（金）午後6時30分から、「かつしかエコライフプラザ 2階研修室」にて行います。年1回の委嘱式ですので、ご出席をお待ちしております。※詳細は、後日ご案内いたします。

★カントンと秋に鳴く虫を聴く会★



日 程	会 場	講 師
8月26日(水)	西亀有せせらぎ公園(西亀有1-10-1)	土岐 秀則先生 (昆虫・自然研究家)
9月10日(木)	北沼公園(奥戸8-17-1)	佐久間 浩先生 (森林インストラクター)
9月18日(金)	青戸平和公園(青戸4-23-1)	佐々木 洋先生 (プロ・ナチュラリスト)

※時間は、19時～20時30分です。

★綾瀬川で水辺環境調査を行います★

採取した生きものを展示して、その場で調査結果の概要を説明します。
直接会場へお越しください。 駐車場はありません。

日にち 7月7日(火)
時 間 9時～13時
(調査報告: 11時30分～12時)
場 所 綾瀬川(東四つ木避難橋付近)



★新ハ水路で魚類調査を行います★

日にち 7月4日(土)、8月1日(土)、9月5日(土) ※直前に確認して下さい。
10時～16時ごろ
場 所 江戸川河川敷 寅さん記念館下まで直接お越しください。
持ち物 着替え、昼食、飲み物、首に巻くタオル、短くないソックス
詳しくは、HP (<http://shigenoril.jimdo.com/>)



《お詫びと訂正》

平成31年3月～令和2年2月に掲載いたしました「水辺のふるさとかつしか」で、石鍋さんの写真撮影場所に誤りがありました。「区北東部」ではなく、「区北西部」です。ここに深くお詫びし、訂正させていただきます。

～夏号でご協力いただいたみなさま～

Rさん、新井正樹さん、石鍋壽一さん、江良ヒデ子さん、
K. Nさん、佐々木定治さん、散歩の花子さん、高橋雅子さん、
田村ひろ子さん、T. Kさん、中嶋みゑさん、藤並剛さん、
森本龍司さん、弥生さくら草さん、ゆきひめさん、
RYUさん、自主生物調査団(編集:一澤成典さん)

ご協力ありがとうございました☆彡

「水辺のふるさとかつしか」第313号
(葛飾区 自然環境レポーター通信第265号)
令和2年6月30日 発行
葛飾区環境部環境課自然環境係
〒124-8555 葛飾区立石5-13-1
Tel(3695)1111 内線3522~3
直通電話 (5654)8237
fax (5698)1538
校正:NPO 法人水元ネイチャープロジェクト



◆「水辺のふるさとかつしか」の内容について、お間違い等お気づきの点がありましたらお知らせください。